



各位

平成20年3月25日

会社名 中央ビルト工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 西本 安秀  
 (コード番号 1971 東証第二部)  
 問合せ先 常務取締役管理統括本部長 安達 圭朗  
 (TEL. 03-3661-9631)

## 私的整理に関するガイドラインに基づく再建計画の前倒し終結のための シンジケートローン組成について

### 1. 5カ年再建計画の前倒し終結

弊社は、『私的整理に関するガイドライン』に基づき、御取引金融機関様並びに株主の皆様のご支援のもと、不採算部門であった建設事業から撤退し、機材・鉄構事業部門を中心とした事業再構築の推進、徹底した財務体質の抜本的改善を柱とする『5カ年再建計画（2004年9月～2009年3月）』の実行に全社一丸となって邁進して参りました。

御蔭様をもちまして、本再建計画は順調に推移し、安定的に利益を計上できる収益基盤の確立、借入金の早期弁済、不良資産の処分による財務体質の改善を達成することができました。

このような状況に鑑みまして主要金融機関の三井住友銀行をアレンジャーとして総額29億円のシンジケートローンを組成し、再建計画における債権者からの借入金を全額リファイナンスすることにより、『5カ年再建計画』を1年前倒しで終結し、私的整理ガイドラインに基づく金融支援の枠組から脱却することを宣言いたします。これもひとえに、御取引金融機関様、株主様、御取引先各位のご支援の御蔭であり、心より感謝を申し上げます。

#### ■再建計画対比実績

(単位：百万円)

	04年度			05年度			06年度			07年度
	計画	実績	差異	計画	実績	差異	計画	実績	差異	計画
売上高	8,233	8,429	196	8,324	8,385	61	8,724	8,322	-402	8,724
経常利益	315	334	19	342	444	102	441	478	37	458
借入金残高	4,980	4,995	15	4,280	4,075	-205	3,580	3,346	-234	2,880

### 2. シンジケートローンを活用したリファイナンスの実施

弊社は、三井住友銀行をアレンジャーとするシンジケートローン契約を2008年3月26日付で締結いたします。その結果として、再建計画の債権者からの借入金を全てリファイナンスをすることにより、名実共に再建計画に終止符を打つことが出来ます。また、同時に新中期3カ年計画を推進する上で、弊社の財務基盤の一層の安定と強化を図ることが可能になります。

#### 【シンジケートローン概要】

	タームローン	コミットメントライン
借入(極度)額	19億円	10億円
期間	5年間	1年間
アレンジャー	三井住友銀行	三井住友銀行
コ・アレンジャー	中央三井信託銀行 みずほ銀行	中央三井信託銀行 みずほ銀行
参加金融機関	伊予銀行 日本生命	伊予銀行 -
エージェント	三井住友銀行	三井住友銀行

#### (通期業績への影響)

シンジケートローン組成に伴い、アレンジャーへの組成手数料、弁護士費用、担保設定にかかる諸経費等の総額が、約105百万円発生する見込です。これらは、営業外費用とし当期に全額一括処理をしますので、通期業績へ大きな影響が出ます。それに伴う業績予想修正は別途お知らせします。

### 3. 新中期3カ年計画について

弊社は、この再建計画中に構築できた強い収益基盤をバネとして、次の3カ年は、飛躍の期間と位置づけております。特に、新商品の研究開発へ人・物・金の投資を続け、世の中のニーズにマッチした商品を開発することに注力する所存であります。

#### ■利益計画

(単位：百万円)

	08年度	09年度	10年度
売上高	8,996	9,179	9,506
経常利益	515	612	669

以上